

2023年度

奈良看護大学校

一般入学試験（後期） 問題

国語総合

注意事項

- 1 試験監督の指示があるまで問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、問題1から問題18までです。試験時間は45分です。
- 3 問題冊子、解答用紙には必ず受験番号と氏名を記入し、解答用紙の受験番号欄には正確にマークしてください。
- 4 解答は、①～⑤の選択肢から正解を一つ選び、解答用紙の該当する番号をマークしてください。二つ以上マークした場合には誤りとなります。
- 5 マークは解答用紙の「マークの方法」の「良い例」のように丁寧に塗りつぶしてください。
- 6 試験中に問題の落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて試験監督に知らせてください。
- 7 問題冊子と解答用紙は回収します。室外への持ち出しは禁止します。

受験番号		氏名	
------	--	----	--



(問題は次のページから始まる)

第1問 次の各問いに答えよ。

問題1 次の傍線部の漢字の読み方が正しいものを一つずつ選択せよ。

- (1)
- ① その選挙公報には、学歴詐称(さししょう)の疑いがある。
  - ② 新車はまぶしいほどの光沢(こうさい)を放っていた。
  - ③ 数学の苦手意識を克服(かつぷく)し、試験に臨んだ。
  - ④ 走者たちは一斉(いつさい)にスタートした。
  - ⑤ 辺りは一瞬にして静寂(せいしゆく)に包まれた。
- (2)
- ① 二人は頻繁(はんじょう)に連絡を取り合っている。
  - ② 長い歳月を隔(あわ)てて、帰国した。
  - ③ 次の発表会は巧拙(こうせつ)を問わず、誰もが参加できる。
  - ④ 決勝戦は残念ながら惜敗(ざんぱい)した。
  - ⑤ 大変な勢いで水が漏(ぬ)れている。

問題2 次の傍線部の漢字が間違っているものを一つずつ選択せよ。

- (1)
- ① 晴れて自動車免許を取得した。
  - ② 彼は膨大な著作を残した。
  - ③ 電車の往復切符を購入する。
  - ④ 高校生を対象とする意識調査を行う。
  - ⑤ その迫信の舞台は多くの観客を魅了した。
- (2)
- ① ヨーロッパの民族衣装に袖を通す。
  - ② 支出に占める教育費の割合が大きい。
  - ③ 視聴者が関心をもつテーマを考える。
  - ④ 温便に済ませてほしいと懇願した。
  - ⑤ 本件は部長の決裁が必要である。

(3)

- ① 客観的かつ公平に評価する。
- ② 災害の備えとして長期保存水は欠かせない。
- ③ 会合に自宅の客間を提供した。
- ④ 娘の特製ハンバーグは大変おいしい。
- ⑤ その学生は懲戒処分を受けた。

問題3

次の傍線部と同じ漢字を使うものを一つずつ選択せよ。

(1) 強引なカン誘に迷惑している。

- ① 彼女の優しさにカン激せずにはいられない。
- ② 賃金未払いによる是正カン告を受けている。
- ③ その古い映画カンは長い歴史に幕を閉じた。
- ④ カン民族は中国の人口の最多数を占める。
- ⑤ 市内全域にカン燥注意報が発令された。

(2) 政府による水際対策がカン和された。

- ① 発泡スチロールはカン衝材としても使用される。
- ② 激しいカン暖差が体調に影響を及ぼした。
- ③ 自然カン境を破壊するリスクが強まる。
- ④ このたび新しいカン線道路が開通した。
- ⑤ 両国カンの軍事的緊張は高まりつつある。

(3) 昔は物々交カンが行われていた。

- ① カン婚葬祭におけるマナーを伝える。
- ② 空きカンの収集は月に二回行われる。
- ③ 本日の任務がカン了した。
- ④ 部屋には適度なカン気が必要だ。
- ⑤ 来月の新聞休カン日は未定となっている。

問題4 次の慣用語、四字熟語または故事成語の意味として正しいものを一つずつ選択せよ。

(1) お株を奪う。

- ① 気になってしまい落ち着かない。
- ② 相手の機嫌を取るために、その人の話に調子を合わせる。
- ③ ある人が得意としている芸などを、ほかの人がそれ以上にうまく行う。
- ④ 誇らしく思うようす。
- ⑤ 威勢よく肩をそびやかして歩く。

(2) 気炎を上げる。

- ① 生き返る。
- ② 威勢のよいことを言う。
- ③ 腰の姿勢が崩れて、安定しなくなる。
- ④ そこにまで炎が燃え広がる。
- ⑤ 人気や評判を高くする。

(3) 一刀両断

- ① 凡人でも三人集まれば、すばらしい知恵が浮かぶものだということ。
- ② 後先を考えずにがむしゃらに行動すること。
- ③ 真正面からではなく、側面から相手を攻撃すること。
- ④ 一度失敗しても、また別の方法で、何度も繰り返し、適切な方法と結果を得ること。
- ⑤ 物事をためらわずに、思い切って決断・処理すること。

(4) 前途洋々

- ① 見通しが明るく、希望に満ちていること。
- ② いまだかつて見たり聞いたりしたことのない、未経験の事態。
- ③ 自分で自分をほめること。
- ④ これから先に、多くの困難が待ち受けているということ。
- ⑤ 人の命や物事のはかないこと。

問題5 次の意味に該当する慣用句または四字熟語として正しいものを一つずつ選択せよ。

(1) たとえつまらないものであっても、ないよりはましであること。

- ① 筆を折る
  - ② 肝を冷やす
  - ③ 悪い虫が付く
  - ④ 枯れ木も山の賑わい
  - ⑤ 眠れる獅子
- (2) 住む土地の風俗や習慣に従って生活したほうがよいということ。

- ① 所変われば品変わる
  - ② 郷に入っては郷に従え
  - ③ 生業は草の種
  - ④ 百姓の万能
  - ⑤ 世故に長ける
- (3) ひどくばかばかしくて、話にならないこと。

- ① 疑心暗鬼
- ② 明鏡止水
- ③ 破顔一笑
- ④ 意気消沈
- ⑤ 笑止千万

問題6 「ジnkクス」の意味として正しいものを一つ選択せよ。

- ① 可能性としてもっている力。
- ② 物事を行う動機や意欲。
- ③ 勝負事の世界などで、その事柄と因縁があると信じられている事柄。
- ④ 率先して物事をする事。
- ⑤ 個人の悩みを聞き、問題解決のための支援や助言を与える事。

問題7 「標準、または標準的である事」を意味する語句として正しいものを一つ選択せよ。

- ① ノウハウ
- ② スタンダード
- ③ ガイドライン
- ④ パブリック
- ⑤ インサイダー

問題8 「傾向」の同意語として最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 風潮
- ② 愛着
- ③ 去就
- ④ 現実
- ⑤ 独立



問題9 「屈服」の反意語として最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 抵抗
- ② 切望
- ③ 無断
- ④ 勝算
- ⑤ 公開

問題10 傍線部の言葉の使い方が正しいものを一つ選択せよ。

- ① 友人から最後に連絡があったのは消息を断つ三日前だった。
- ② 彼女はリーダーになることを二つ返事で承諾した。
- ③ 乗るか反るかの賭けに出る。
- ④ 今まで散々親不幸をしてきた。
- ⑤ 大怪我をした子どもに直ちに対処療法を行った。

## 第2問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

(ア) 私たちの日常生活のなかにある美しさというものも、今はなかなかきつい風に吹かれているのではないだろうかと思う。日々の生活にあった日本の美しさの隅々が変化をうけつつある。たとえば家の障子というものの感覚は、私たちの感情に結びついたもので、障子をはりかえたときのさわやかな気持だの、障子の上の雪明りだの日本の抒情に深い絆がひそんでいる。けれども、今日では普通の家の障子は、随分とひどい紙で張られていて、紙の美しさはないばかりか、到ってさげやすい。

日本の畳も、特別むずかしいことを知らない私たちにすれば、へりがスフで切れやすいことは困却の一つである。木綿の生活的な美しさも、日常のなかへ再びかつての豊富さでかえって来ることはないだろう。

いろいろそういうところがあつて、それが生活の気分を、平易親密な美しさに憩わせることの少ないものにして来ている。この頃、銀座の裏通りを歩いたりすると一寸した趣味とげてもをとりまぜたような店がふえて来ているのが目立つ。

一応贅沢が人目に立つてはいけない折から、本当の高貴なものは反物にしる器物にしる街頭からひっこんだところで動いているわけなだろう。従つて、ぶらぶら歩きの視線にふれて来る程度のもものは、ちよくな、これも面白い、という程のものなのだろうし、又今日は一般の人の目がそういうものにひかれやすくなつてもいるのが実際だろうと思う。

使つていい金が世間にあつただろうし、そういう金が流れているだけに物は悪くて高くなつてきているのだから、茶碗一つをかうにしろどうせもとの考えかたでやすく使えるものがなくなつていゝのならば、と人々の目は(イ)へひかれるのである。

それともう一つは、各方面に日本的なもの見直しがあつて、そこには日本の美を真に見直そうとする愛の目醒めと同時に、皮相の風潮としてのそういうものもある。そして、そのことでは、面白いことに丁度外国人が日本の美という古典しかわからないように、日本の美という古いものにか目を向けられないでいる傾きもある。

(ウ) 世の中の勢は益々画一へ向い、工場でも小さな工場は併呑されて消えて行つていゝ一方で、人々の感情に郷土的な品物や極めて手工業的な製作品が新しい興味を呼びさまして来ている関係は、今日の日本の文化の心理として案外に微妙であり重大でもあるのではないだろうか。

生活の片隅から親愛な美しさが失われてゆく感じから我知らず郷土的な風趣のあるものだの、げてももの面白さだのを求めている人々の生活にしる、つまりはそれらのものを外から運びこんで生活のあすこ、ここに置いていゝだけのこと、つきつめていゝば一種の消費が形を変えたものに過ぎない。生活の面に飾られ、置かれ眺められているだけのことで、生活の内部からつくられたものでないことは否めない。

郷土的な物産にしる、それならばそれぞれの地方で一般の人たちがそういう製作品の味わいで日常生活を特色づけ豊かにしているかといゝば、今日ではその(エ)地方を潤す色彩としてよりも、むしろ郷土物産として都会へ売り出される目的でつくられる方が多いだろう。かつてはそれぞれの土地の人の毎日の裡におかれた生活に即した美しさは、今やもつと迫つた経済の関係で外部へ吸い出されている。

柳宗悦さんたちのやって居られる『月刊民芸』という雑誌の座談会で、(オ)誰かが、この頃やつといくらか人々が物の美しさに目をとめて来たように、といっておられる今日の傾向は、そういう訳で、決して単純な動機であるといえない。単純に、美しさを生活の中にもちたい心持がまして来ている、とだけいい切れまい。余りどこもかしこも荒っぽく殺気だっている明暮だから、せめて台所のれんぐらいはと、仮に「こうげい」でそんなものでも買う人々の暮しは、現実にはその台所の戸棚に相当な食糧の補充も蓄えられている人々のことである。そもそのれんの発祥した庶民の暮しは、同じ荒っぽさにいきわむき出されているのだが、そういう生活の中では、一山いくらと札の立っている瀬戸物のなかからより出して来る茶碗が実にひどいものになっているという今日の情のこわい肌ざわりしかないのである。生活の中にある美しさについていうならば、それはごくあたり前の、必要から幾箇かの皿小鉢、何枚かの盆をつかって暮している人々の、その皿に、その盆に、どんな暖い心がこめられているかというところこそ見られて行かなければなるまいと思う。そういう何でもないものが、十五銭の皿は、はい、こんなもんですよという風に生活の中に突き出されているか、それとも、十五銭なりにちよいとした可愛い人間らしい工夫がほどこされているか。その時代の人が、そのどっちの気分で生きているか、というところに問題があるのだと思う。(カ)それが自然にあるところで、どんな味を湛<sub>シ</sub>えているかという事にこそ、美しさの生々とした本来の姿があらう。

(宮本百合子「生活のなかにある美について」による)

(注) スフーステールファイバーの略で、紡績用に短く切断した化学繊維。

問題 11 次の文は本文の一部である。最も適当な挿入場所はどこか。文中の(A)～(E)のうちから一つ選択せよ。

或る時期の文化の中で、<sup>あ</sup>こういう分裂の現象があらわれて来ることは見過されてならないことだろうと思う。

- ① (A) ② (B) ③ (C) ④ (D) ⑤ (E)

問題 12 傍線部(ア)「私たちの日常生活のなかにある美しさというものも、今はなかなかきつい風に吹かれているのではないだろうかと思う」とあるが、筆者がそう考える理由として最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 最近では日常に存在するものの美しさが失われ、心を動かされる機会が減ってしまったから。
- ② 最近では身の回りのものに使われている原材料が高騰し、質や強度が落ちてしまったから。
- ③ 最近では障子や畳のある家がすっかり減ってしまったから。
- ④ 最近では高貴な反物や器物は街頭から姿を消してしまったから。
- ⑤ 最近では安くて便利なものがよく売れているから。

問題 13 空所(イ)に当てはまる最も適当な語句を一つ選択せよ。

- ① 手の届かない高貴な品物
- ② 一寸目先の変わった品物
- ③ 画一化された個性のない品物
- ④ 店の一番奥で売られている品物
- ⑤ 安価で実用的な品物

問題 14 傍線部(ウ)「世の中の勢は益々画一へ向い・・・案外に微妙であり重大でもあるのではないだろうか」とあるが、筆者がそう考える理由として最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 日本の美について、日本人が外国人と同じように誤って解釈してしまっているのはみっともないから。
- ② 他の土地の郷土物産を持ち込み、自分の物のように使っている人々がいることを許しがたく思っているから。
- ③ 人々があげるものに興味を持っていることがおかしく思えるから。
- ④ 人々が最近になってようやく郷土物産の本当の美しさに気づいたから。
- ⑤ 郷土物産はその土地の生活の中で生まれるからこそ美しいのに、外から運びこまれてしまっは良さが損なわれるから。

問題 15 傍線部(エ)「地方を潤す色彩」とは本文中でどのような意味で用いられているか。最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 地方の経済を活性化させることを目的とした製作品。
- ② 地方ならではの郷土料理をおいしく食べるために作られた製作品。
- ③ 地方で暮らす人々の生活になじみ、彩を添えるような製作品。
- ④ 地方で暮らす人々が都会の雰囲気を感じることができるような製作品。
- ⑤ 地方で暮らす人々の心が豊かになるようなカラフルな製作品。

問題 16 傍線部(オ)「誰かが、この頃やつといくらか人々が物の美しさに……決して単純な動機であるといえない」とあるが、実際にはどのような

動機があつて、人々は物を求めていると考えられるか。適当でないものを一つ選択せよ。

- ① 日々の生活から親愛的な美しさが失われていく寂しさを埋めるため。
- ② 古い物こそ日本の美しさであると考えられているため。
- ③ 郷土物産を求める都会の人々に販売して利益を得るため。
- ④ 地元の人が日々の生活の中で愛情を持って使うため。
- ⑤ 風趣や面白さのある物品を暮らしに取り入れるため。

問題 17 傍線部(カ)「それが自然にあるところで、どんな味を湛<sup>た</sup>えているか」という事にこそ、美しさの生々とした本来の姿がある」とあるが、どう

- ① 職人がいかに丁寧に仕上げるかによって、工芸品の使い心地が変わってくるということ。
- ② 工芸品ひとつひとつが心を込めて大切に扱われることで、本来の美しさを発揮できるということ。
- ③ 生活の中のどのような場面で使用されるかによって、工芸品の違った良さが引き出されるということ。
- ④ 庶民の暮らしは非常に荒っぽいので、そのような生活の中では、工芸品を取り入れても美しさが発揮されることはないということ。
- ⑤ 十五銭の皿は安くて質が悪いので、工夫をしながら使うことでようやく使い物になるということ。

問題 18 本文の内容と合致するものとして最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 木綿はかつて日常生活でよく用いられており、今でもその名残で多くの場面で使われている。
- ② 昔はげてものは忌み嫌われていたが、最近では需要が高まっている。
- ③ 今の人々にも、日本の美しさに目を向けようという意識はあるものの、日本の美を完全に理解できているとはいえない。
- ④ 都会の人々は、郷土物産の、生活の内部から作られた美しさに魅力を感じている。
- ⑤ 地方の工芸品が都会で売られる一方で、都会の粗悪な商品が地方に流入している。